

# 日本理化学工業株式会社～「人にやさしく、環境にやさしい」をモットーに、SDGsを意識した自社ブランドを強化！世界に羽ばたく企業へ成長～

## 企業概要

- 昭和12年に創業、「日本一強く、優しい会社を目指す。経営的にも強く、精神的にも強く、人に優しく接することができ、人と環境に優しい商品を作り続ける」を社のビジョンとし、知的障害者の積極的な雇用を進め、現在は、障害を持つ従業員が全従業員の7割を占める。主力商品である「ダストレスチョーク」および「キットパス」を中心に、チョークの国内マーケットのトップシェアを誇る。
- SDGsのゴール達成に貢献する環境負荷の少ない製品開発、さらにSDGsを促進させる取組として従業員有志メンバーによるSDGs推進チームを始動させ、SDGsに関するプロジェクトの提案や、全従業員向け勉強会等を実施している。SDGsを「自分ごと」として受け止め積極的に取り組む事の出来る環境醸成にも力を入れる。

URL : <https://www.rikagaku.co.jp/>

企業名	日本理化学工業株式会社		
代表者	代表取締役社長 大山 隆久		
設立年	1937年	従業員	90人
資本金	2,000万円		
業種	その他製造業		
本社所在地	神奈川県川崎市高津区久地2-15-10		
事業概要	文具、事務用品製造販売、プラスチック成形加工		
電話番号	044-811-4121		



日本理化学工業株式会社  
大山代表取締役社長

## SDGs達成を通じた取組

### 【経緯・背景等】

SDGsが広く世界的に広がりを見せる中で、環境を意識したモノづくり企業、また、障害者雇用を継続する企業として、SDGsのフィルターを通して事業展開出来ていなかった事から、既存の事業においてSDGsの各ゴールのどこに紐付くのか考えたところ、複数のゴールに向けた世界的な動きに貢献出来ていることに気付きを得た。そこで、商品展開やマーケティングに活かせるよう、検討するに至った。

### 【具体的な取組、製品・サービス】

- 誰もが理解しやすい授業を目指し、ユニバーサルカラーデザインによる「eyeチョーク」を製造・販売。黒板に書いた際の見やすさにより、良質な教育の提供に貢献。
- 年間20万トン廃棄されるホタテ貝殻の微粉末を再生活用したチョーク「ダストレスチョーク」を製造・販売。微粉末のホタテの貝殻を加えた事で、より鮮明な発色、粉末も飛散しにくいなど、チョークの品質向上と社会課題解決を両立。
- 窓ガラスやお風呂で楽しめるアイテムとしてコロナ禍で人気を博した「キットパス」を主成分をお米のワックスとしリニューアル。さらに商品パッケージを「脱プラ」となるEシカルパッケージへ転換。付加価値向上に繋げ、川崎市のふるさと納税返礼品に選ばれる。
- 障害者雇用の継続(昭和35年以降)と情報発信を行う。作業工程を分かりやすくすることで誰にでも働きやすい環境作りを目指し従業員の働きがいに繋げ、「従業員の働く幸せ」と「企業の持続的成長」を両立させている。



ダストレスチョーク



キットパス

### 【取り組んだ成果・効果】

- 国内大手企業や社会的影響力のあるインフルエンサー等から当社ビジョンへの共感を得られ、イベントの協力等を経て新たな受注へと繋げる。
- SDGsに則した製品を海外の展示会でPRしたことで新たな販路の開拓に繋がり、グローバルな事業展開に成功。
- 2022年5月厚生労働大臣より「もにす企業認定」を取得。

※「もにす企業認定」厚生労働大臣が障害者の雇用の促進や安定に関する取り組みなどの優良な中小企業を認定する制度



誰もが楽しく！

### 【貴社にとってのSDGsと、その展望】

これまで会社が軸に据えてきた「人にやさしく、環境にやさしい」を継続することで、SDGsのゴール達成にもつながっていると実感しています。今後、働く社員全員（知的障がいのある社員も含めて）が正しくSDGsを理解し、会社内でも一人一人の生活においても意味を持って行動できるよう理解の深化に努めてまいります。